

**公益社団法人 日本経営工学会**  
**第 32 期第 8 回理事会議事録**

日 時：平成 26 年 9 月 20 日（土），15:00～18:00

場 所：慶應義塾大学日吉キャンパス 協生館 5 階大会議室

出席者：（理事）河野宏和，高橋勝彦，二ノ宮滋，松林伸生，西口宏美，後藤正幸，  
中出康一，熊谷敏，有菌育生，石井和克，皆川健多郎  
（監事）開沼泰隆，水山元

欠席者：（理事）篠田心治，伊呂原隆

### 議決事項

#### 1. 第 32 期第 7 回理事会議事録の確認の件

庶務担当理事より，（資料:8-1）に基づき第 32 期第 7 回理事会議事録（案）が提示され，全会一致で承認された。

#### 2. 入会承認の件

会員担当理事より，（資料:8-2-2）に基づき，正会員 6 名，学生会員 6 名の入会申請が報告され，全会一致で承認された。あわせて，（資料:8-2-1）に基づき，平成 26 年度会員異動報告がなされた。大会に来場された非会員の発表者を会員に取り込むことができないかという提案があり，参加受付で入会申込書を受け付けることができるかどうか検討し，受付に過剰な負荷がかからなければ実行することとした。

#### 3. 次期役員・代議員選挙の件

庶務担当理事より，（資料:8-3）に基づき，選挙委員会委員および代議員推薦委員会委員の構成案が提案され，全会一致で承認された。

#### 4. 経理細則改定の件

財務担当理事より，（資料:8-4-1,2）に基づき，経理細則の改定案が提案され，全会一致で承認された。改定内容は 4 月 1 日に遡って適用されることが確認され，遡及適用を認める文言は議事録には明記し，細則への付記については財務担当理事と事務局にて検討することとした。

#### 5. その他

なし

### 協議事項

#### 1. JIMA 国際化タスクの施策について

高橋副会長より，（資料:8-5）に基づき，JIMA 国際化タスクの施策について，前回の理事会での協議の結果を受けて今後の検討課題と，(1)国際化の浸透・加速，(2)大会自体の国際化，(3)海外との交流という基本的な考え方が示され，更に協議した。協議の結果，(1)2015 年春季大会で企業での国際化の展開事例のセッションを行うこと，(2)2015 年春季大会での英語セッションに関する対応について検討すること，(3)海外団体との交流については行事を実行して終わりではなく，その後の研究や論文誌，研究部門活動などに結び付けられるようフォローすること，の 3 点について方向性を確認し，まとめて次期に引継いでいくこととした。

#### 2. その他

- 開沼監事より，（別紙:8-12）に基づき，東アジア IE ワークショップの発表申込締切後の申込追加について，委員会内で検討を行い，KIIE および CIEE に相談した結果，発表が増えることは望ましいとの意向を受け，理事会にて最終的な検討をすることとなった旨の報告があり，全会一致で承認された。筆頭著者を明確にすること，事前入金を徹底すること，ビザ取得のプロセスおよびスケジュールを確認することの要請があった。
- 編集担当理事より，（別紙:8-13）に基づき，著作権の順守ならびに二重投稿に関するルールについて，取り決めを明文化し周知したいという提案があり，取り決め案が示された。あらゆる既公開の論文の二重投稿を禁ずるという解釈がなされないよう，(1)著作権の遵守と二重投稿との区別を明確にすること，(2)「刊行物」の定義について明確にすること，について精

査した上で、次回理事会に再度付議することとした。

## 報告事項

1. 会員担当理事より、(資料:8-2)に基づき、退会について報告がなされた。
2. 大会担当理事より、(資料:8-6)に基づき、2015年春季・秋季大会について報告がなされた。2015年春季大会について、基調講演は開催校側に希望があれば依頼し必須とはしないこと、企業セッションは実施する予定であることを確認した。
3. ニノ宮副会長より、(資料:8-7,別紙 8-14)に基づき、秋季大会・ラウンドテーブルの実施要領について報告がなされた。サブテーマ(2)の「企画」を「研究」にしてはどうかという意見、選定されているコアメンバがいることがラウンドテーブルの趣旨に外れるのではないかという指摘については、検討した上でホームページ等で周知することとした。
4. ニノ宮副会長より、(資料:8-8,別紙 8-15)に基づき、IE協会・年次大会向けのJIMA紹介&入会案内について報告がなされた。
5. 財務担当理事より、(資料:8-9)に基づき、第1四半期決算報告について報告がなされた。昨年度の四半期決算との対比が見たいという要望があり、事務局に依頼することとした。
6. 財務担当理事より、(別紙:8-16)に基づき、定期預金通帳の管理について報告がなされた。銀行届出印は1つに統一し、法人登録カードと合わせて会長が保管することが確認された。また、導入が決定したインターネットバンキングについて、法人でのトラブルが増えているという情報があるという指摘を受け、事務局での作業手順とあわせて会長より確認することとした。
7. 渉外担当理事より、(資料:8-10,別紙 8-17)に基づき、協賛行事他委員会報告事項について報告がなされた。JISの見直し調査の方法について、当時の委員長に問合せ、必要があればJISやISOに詳しいコンサルタントに調査を依頼するとの意向が示された。
8. 編集担当理事より、(資料:8-11)に基づき、掲載料・別刷代請求一覧について報告がなされた。
9. その他
  - 会長より、本部と支部及び各支部間の連携を密にしていきたいとの意向のもと、秋大会中の支部委員会に会長が出席することとなった。

※次回第32期第9回理事会は、平成26年11月7日(金)17:30~21:00、RCC文化センター(広島)にて開催する。

議 長 河野 宏和 印

議事録署名人 開沼 泰隆 印

議事録署名人 水山 元 印